令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：情報システム課
担当名：県民サービス・システム共同化
内線：2294　　（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B21	情報セキュリティクラウド運用事業費	一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子県庁推進費

事業期間	平成29年度～	根拠法令	なし	宣言項目	
				分野施策	061351　ＩＣＴを活用した県民の利便性の向上

1　事業概要

頻発・高度化するサイバー攻撃から県民の重要情報を守るため、県と市町村が共同で高度な情報セキュリティ対策を講じる。具体的には県と市町村のインターネット接続口を集約し、高度で統一的な情報セキュリティレベルを確保する。

（1）情報セキュリティクラウドの運用
契約差金により減　　△567千円

2　事業主体及び負担区分
（県10/10）
市町村負担あり

3　地方財政措置の状況
なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
9,500千円×4.6人＝43,700千円

5　事業説明

（1）事業内容
イ　情報セキュリティクラウドの運用　　123,345千円
(ｱ)次期セキュリティクラウド構築のため、基本設計及び仕様の決定を行う。
(ｲ)県及び市町村のインターネット接続口を集約し、通信を監視する。
(ｳ)通信を制御・監視するセキュリティ機器は県・市町村で共同利用する。
(ｴ)すべてのセキュリティ機器は県が設置し、機器の運用や通信の監視は県及び市町村が共同で実施する。

（2）事業計画
ア　平成27・28年度　自治体情報セキュリティクラウドの構築
イ　平成29年度以降　自治体情報セキュリティクラウドの運用

（3）事業効果
ア　県及び市町村が高度で統一的な情報セキュリティレベルを確保できる。

（4）その他
ア　県と市町村の64団体が共同で利用するシステムであるため、県が契約し、各市町村は費用を案分して負担金を納付する。

（5）補正予算の概要
ア　情報セキュリティクラウド運用に係る契約差金に伴う減額

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		諸収入							
決定額	△567							△567	123,345
現計額	123,912	74,968						48,944	